

Release Identification: **LTC3419**
2007.05.23

リニアテクノロジー、新製品「LTC3419/3419-1」を販売開始

チャンネル当たり最大 600mA を供給する、3mm×3mm DFN パッケージのデュアル 2.25MHz
同期整流式降圧 DC/DC コンバータ

2007 年 5 月 23 日 - リニアテクノロジーは、各チャンネルから最大 600mA の出力電流を連続供給可能なデュアル出力、高効率、2.25MHz、同期整流式降圧レギュレータ「LTC3419/3419-1」の販売を開始しました。LTC3419EDD と LTC3419-1EDD はともに DFN-8 パッケージで、LTC3419EMS と LTC3419EMS-1 は MSOP パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価はいずれも 246 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC3419 は固定周波数電流モード・アーキテクチャを採用し、2.5V~5.5V の入力電圧で動作するので、1 セル・リチウムイオンはじめ複数セル・アルカリまたは NiMH アプリケーションに最適です。2 つの独立した 0.6V という低い出力電圧を生成可能で、最新世代の低電圧 DSP やコントローラに電力を供給することができます。また、1.575V と 1.8V の固定出力電圧を供給する固定出力電圧バージョン LTC3419-1 も提供します。どちらのバージョンも 2.25MHz のスイッチング周波数を使用するので、高さ 1mm 以下の小型で低コストのセラミック・コンデンサやインダクタを使用可能です。デュアル・アーキテクチャ、小型の外付け部品、3mm×3mm DFN(または MSOP-10) パッケージを特長とする LTC3419/-1 は、デュアル出力電圧レール向けの非常に小型の同期整流式降圧ソリューションです。

LTC3419/3419-1 は $R_{DS(ON)}$ がわずか 0.4Ω の内部スイッチを使用して、96% の高い効率を達成します。また、100% デューティサイクルの低損失動作により、入力電圧と等しい出力電圧が可能で、バッテリー動作時間をさらに延長します。無負荷時の消費電流はわずか $35\mu A$ (両チャンネル) で、シャットダウン時には $1\mu A$ 以下に低減されるので、最適なバッテリー寿命を保証します。LTC3419/3419-1 は自動 Burst Mode® 動作を使用して、負荷電流が連続動作に必要なレベルを下回った際のゲート電荷損失を低減し、軽負荷時に効率を最適化します。ノイズに敏感なアプリケーションの場合は、Burst Mode® をディスエーブルし、より低ノイズのパルススキップ・モードにすることができます。このほかに、チャンネルごとに独立したソフトスタート、短絡保護、内部補償などを特長としています。

LTC3419/3419-1 の特長

- $V_{IN}=3V$ でのチャンネル当たりの電流: 600mA
- 高効率デュアル降圧出力: 最大 96%
- 動作時の消費電流(両チャンネル): わずか $35\mu A$
- 2.25MHz の固定周波数動作
- 入力電圧範囲: 2.5V~5.5V

リニアテクノロジー株式会社 www.linear-tech.co.jp

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

メディアの方お問い合わせ先: リニアテクノロジー(株) マーケティング 高橋和渡 TEL 03-5226-7291 ktakahashi@linear.com

ミアキス・アソシエイツ 河西 TEL 0422-47-5319 linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先: リニアテクノロジー(株) TEL 03-5226-7291 (代表) www.linear-tech.co.jp

- 低損失動作:100%デューティサイクル
- ショットキー・ダイオードが不要
- あらゆるセラミック・コンデンサに対して内部補償
- チャンネルごとに独立したソフトスタートを搭載
- 固定出力バージョンあり:1.8V と 1.575V
- 電流モード動作により、優れた入力および負荷過渡応答を実現
- 0.6V リファレンスにより、低出力電圧が可能
- ユーザが選択可能な Burst Mode®動作
- 短絡保護
- シャットダウン時の超低消費電流: $I_Q < 1 \mu A$
- 小型 MSOP または 3mm × 3mm DFN-8 パッケージ

フォトキャプション:デュアル 2.25MHz、600mA 同期整流式降圧 DC/DC コンバータ

Copyright: 2007 Linear Technology

以上

リニアテクノロジー株式会社 www.linear-tech.co.jp

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

メディアの方お問い合わせ先:リニアテクノロジー(株) マーケティング 高橋和渡 TEL 03-5226-7291 ktakahashi@linear.com

ミアキス・アソシエイツ 河西 TEL 0422-47-5319 linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:リニアテクノロジー(株) TEL 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp